

## 第2回 ウォーキング&現地見学会開催！！ 組合員さん20名が参加しました

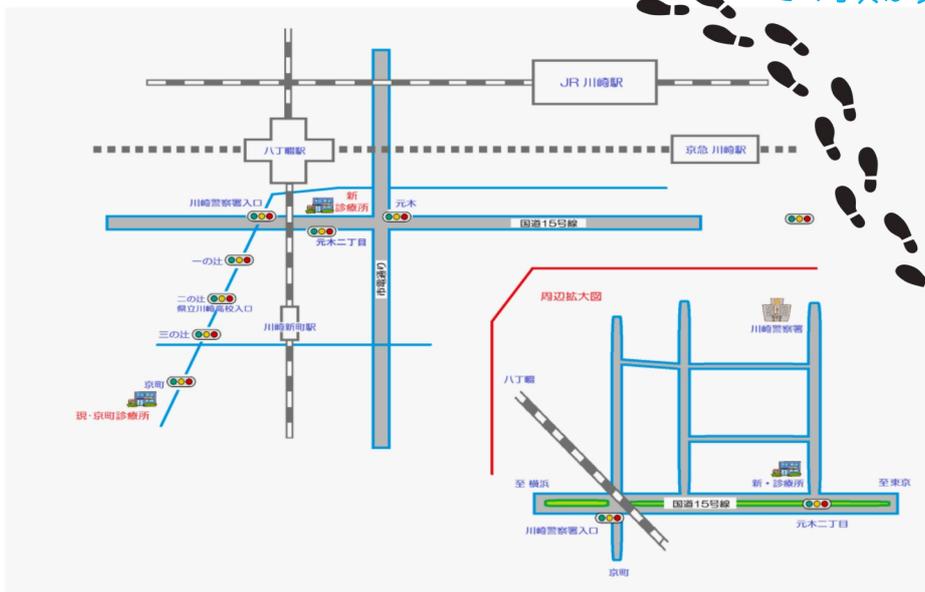
7月16日(火) 組合員さんや患者さんに新しく診療所を建設する予定地を知ってもらう企画として『第2回 ウォーキング&現地見学会』が開催されました。生憎、小雨が降っていましたが、組合員、職員あわせ約20名が参加しました。今回は、幸区の組合員さんにもお知らせし、川崎駅からウォーキングで現地を見学する試みも行いました。川崎駅からのウォーキングは旧東海道をとり、途中で「松尾芭蕉の句碑」などの散策も行いながらののんびりウォークになりました。

京町診療所からの所要時間は、およそ20分くらいでした。今後も診療所を利用している方に建設予定地を知ってもらったり、地域の方に川崎医療生協を知ってもらう企画を計画します。



この写真は参加者に許可を得て使用しています。

### ウォーキングコース



松尾芭蕉の句碑

## 基礎調査が開始されました

新診療所建設の準備として敷地の境界線や高低差を図る測量調査が6月19日と20日で行われました。

7月初旬には正確な測量結果の報告がありました。測量に際し敷地外での調査も含まれましたが、近隣マンションの管理人さんの対応も良く安心して調査が行えたと測量士さんから報告を受けています。



7月22日からは耐震性に優れた建物にするため建設予定地の地質調査が開始されています。地質調査は深さ50メートルと10メートルの穴を1か所ずつ掘り、堅い地層がある場所を調べたり土質や摩擦係数の確認を行い、地震に強い建物の設計に役立っています。地質のサンプル採取に当たり60キログラムの重りを使用して、鉄パイプを1メートル毎に30センチ打ち付ける工程があります。その際に騒音や振動が起きるためご近所の方へ事前にお知らせを行いました。初日は、朝9時から作業を開始し、午前11時には既に深さ20メートルに達していました。調査結果は9月頃に分かります。



### ボーリング作業

ドリルのように回転させ地面に穴をあけます  
1メートル毎に重さ60キログラムの重りで  
鉄パイプを打ち付けサンプルを採取します。



(上) 鉄パイプから土を採取する男

(下) 採取した土

プラスチックの容器に入れサンプルを  
作ります。1mにつき1個作ります